山形県版

「歩行者に日本一やさしい山形県」を目指して

歩行中の事故り

光征 步行中事故死者

約8割 が高齢者 (52人中40人)

歩行中の高齢者事故死率

大 横断中の事故死者

横断中の高齢者事故死率

76.9%

7.9%

歩行者横断時における

-時停止率は

道路を横断する時は確認と合図を忘れずに!

o°

夕方で夜間で早朝は反射材の着用を!

「反射材を着用している歩行者」は

「着用していない歩行者」よりも

2倍以上手前で発見できるといわれています。



道路横断時の安全確認に加えて明るい色の服と反射材を着用し、 自分の存在をアピールしましょう。



山形県・山形県警察 般社団法人日本損害保険協会 東北支部 山形損保会



2024.9



安全に運転していくために山形県版

ドライブレコーダー 3つのメリット



事故をしっかり記録

交通事故時の 客観的な証拠に



02 ×リット

運転診断が可能

運転傾向の診断でより安全な運転を サポート



03 4 v v b

安全運転サポート機能搭載も可

運転中にアラートが出る 「ドライブレコーダー つき自動車保険」を ((販売する保険会社も



安全運転 サポート車(サポカー) 主な特徴

01

衝撃被害軽減ブレーキ

危険を予測し 衝突を回避、 または被害を軽減



02 主な特徴

ペダル踏み間違い時加速抑制装置

誤操作による 急発進を防ぐ



車線逸脱警報

車線を検知して はみ出しを警報



2023年4月1日からすべての自転車利用者に対して

<u>へルメット着用が努力義務化に!</u>

令和元年から令和5年までの自転車事故による死亡原因

約5割が頭部致命傷



令和元年から令和5年までの ヘルメット着用状況別致死率

約1.9倍の差



ヘルメットで いのちを守ろう





山形県·山形県警察 般社団法人日本損害保険協会 東北支部 山形損保会

